

仕 様 書

1 概 要

- (1) 件 名 熊本県警察学校及びけん銃射撃場並びに熊本県警察本部機動隊で使用する電気の調達
- (2) 需要場所 熊本県警察学校（体育館を含む。）及びけん銃射撃場並びに熊本県警察本部機動隊
熊本県熊本市中央区渡鹿四丁目2番1号
- (3) 業種及び用途 官公署（事務所）

2 使用期間

令和8年4月1日から令和9年3月31日まで

3 供給電気方式等

	熊本県警察学校	けん銃射撃場	熊本県警察本部機動隊
供給電力方式	交流3相3線式	交流3相3線式	交流3相3線式
供給電圧(標準電圧)	6,000V	6,000V	6,000V
計量電圧(標準電圧)	6,000V	6,000V	6,000V
標準周波数	60Hz	60Hz	60Hz
受電設備の総容量	350kVA	130kVA	105kVA
コンデンサ取付容量	100kVA	30kVA	30kVA
受電方式	1回線受電	1回線受電	1回線受電
蓄熱設備	無し	有り(床暖房方式) ・蓄熱式負荷設備容量 30.380kW	無し

4 供給電気の種類等

「RE100 TECHNICAL CRITERIA」の要件を満たす再生可能エネルギー由來の供給電力量の割合が40パーセントを満たすこと。また、その環境価値について、熊本県警察に移転したこととし、いかなる第三者へも移転しないこと。

5 予定契約電力、予定使用電力量等

	熊本県警察学校	けん銃射撃場	熊本県警察本部機動隊
予定契約電力 (ただし、その1月の最大需要電力と前11か月の最大需要電力のうち、いずれか大きい値とする。)	147 k W	63 k W	78 k W
予定使用電力量 計	292, 267 k W h	59, 980 k W h	170, 794 k W h
力率	100%	100%	100%

※ 予定使用電力量の内訳は別紙を参照

6 電力計の検針

- (1) 自動検針装置 有り
- (2) 電力会社の検針方法 自動検針

7 需給地点

熊本県警察学校の構内 1号柱の区分開閉器の電源側接続点

8 計量地点

熊本県警察学校の構内 1号柱の区分開閉器の負荷側直後

9 保安責任分界点

需給地点に同じ。

10 財産分界点

需給地点に同じ。ただし、計量地点に設置した計量装置は、九州地区の旧一般電気事業者の所有とする。

11 供給電力の配慮条件

- (1) 供給電力は、二酸化炭素排出原単位、未利用エネルギーの活用及び再生可能エネルギーの導入に関し、入札説明書別紙3に掲げる適合条件を満たした環境で生産されているものであること。

- (2) 災害などにより停電が発生した場合、又はその他の原因により断線等の送配電事故が生じた場合には、速やかに復旧の手続を執り、供給電力の安定を図ること。

12 供給電力の証明

契約期間の上半期及び下半期の末日に、各半期の供給電源情報及び供給電力量に占める再生可能エネルギー電気の比率について確認できる資料として、別紙「特定電源割当証明書」（又は、内容を充足する任意様式）により提出すること。

13 その他

- (1) 力率割引、力率割増、電気事業者による再生可能エネルギー電気の調達に関する特別措置法に基づく賦課金、その他の要因による電気料金の調整及び仕様書に定めのない供給条件については、九州地区の旧一般電気事業者の定める標準供給条件によるものとし、また、電力量料金の燃料費調整額については、受注者の電気供給約款によるものとする。

なお、入札書に記載する金額の算定に当たっては、力率割引又は割増、発電費用等に係る燃料価格変動の調整額及び電気事業者による再生エネルギー電気の調達に関する特別措置法に基づく賦課金は考慮しないこととする。

- (2) 各需要場所の各月の契約電力は当該月の最大需要電力又は前11か月最大需要電力のうち、いずれか大きい値となるため、予定契約電力は将来の最大需要電力を示すものではない。また、予定使用電力量は、使用状況等により左右されるものであるため、将来の需給を示すものではない。
- (3) 支払手続は需要場所ごとに毎月行うので、当該支払いに係る請求は書面により分けて行うこと。

なお、国と県との費用負担の関係で、熊本県警察学校及び熊本県警察本部機動隊に係る請求分については、当該請求書の金額を負担額ごとに分けて支払う（振り込む）。